

平成 25 年度第 66 回北海道高等学校サッカー選手権大会兼全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会
平成25年度第2回北海道高等学校総合体育大会女子サッカー競技兼全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会
大 会 要 項

主 催 北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会・公益財団法人北海道サッカー協会

後 援 札幌市・札幌市教育委員会、北海道新聞札幌支社、NHK札幌放送局

主 管 北海道高等学校体育連盟サッカー専門部・北海道高等学校体育連盟札幌支部
札幌地区サッカー協会

当 番 校 札幌創成高等学校 〒011-8501 札幌市北区北 29 条西 2 丁目 1-1
T E L 011-726-1578

1 期 日 平成 25 年 6 月 18 日 (火) ~ 21 日 (金) 4 日間

18 日 (火) 8 : 45 開会式
11 : 30 競技開始 (男子)
11 : 30 競技開始 (女子)
19 日 (水) 11 : 00 競技開始 (男子)
11 : 00 競技開始 (女子)
20 日 (木) 11 : 00 競技開始 (男子・女子)
21 日 (金) 9 : 30 男子準決勝
11 : 00 女子決勝
14 : 00 男子決勝

2 会 場 札幌サッカーアミューズメントパーク、札幌市東雁来公園サッカー場ほか

- 3 競技規則 (1) 平成 25 年度 (公財) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 試合開始前に、選手と 9 名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員うち、4 名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (3) 今大会において退場を命じられた競技者は大会を問わず次の公式試合 1 試合に出場できず、それ以降の処置は、大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (4) 今大会において 2 回の累積警告を受けた競技者は、次の 1 試合の出場資格を失う。
- (5) ユニフォームについて
- ア) (公財) 日本サッカー協会「ユニフォーム規定」および全国高等学校体育連盟規定に従うものとする。
- イ) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。ショーツの番号については付けることが望ましい。(番号は 1 番から 20 番までの通し番号とする。) 副ユニフォームについても同様である。
- ウ) 正副 2 着を必ず携帯すること。(副はシャツ、ショーツ、ストッキングそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)
- エ) 縞のユニフォームには、30 cm 四方の台地に背番号を、約 10 cm 四方の台地に胸番号をつけること。
- オ) チームのユニフォーム (ゴールキーパーのユニフォームを含む) のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
- カ) 参加申込以降のユニフォームの変更は認めない。なお、番号の変更も認めない。

- 4 競技方法 (1) トーナメント方式により北海道代表を決定する。
(2) 試合時間は、1回戦から決勝まで70分間(35分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは原則として10分とする。勝敗が決しない場合は、20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合はペナルティーキック方式により、次回戦進出校及び優勝校を決定する。
- 5 引率・監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。
- 6 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
(3) 平成25年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
(4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者または加入意思のある者とする。
(5) 年齢は平成6(1994)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(6) 転校後6ヶ月未満の者(全道大会日起算)は参加できない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
(7) 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記(6)に準じるものとする。ただし、この規定の適用は当該学年内に限るものとする。
(8) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(9) 参加資格の特例
ア) 上記(1)、(2)に定められる生徒以外で(3)～(8)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ) 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回までとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
ウ) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームの参加を認める。

【大会参加資格の別途規定】

- 1 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア) 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ) 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ) 各学校にあっては、北海道高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全道大会への出場条件が満たされていること。
 - エ) 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均等を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア) 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ) 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくことなど、万全の事故対策を講じていること。
- ウ) 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

- 7 チーム編成 (1) チーム編成において全日制課程・通信制課程・定時制課程・男女混成は認めない。
(2) 参加チームの人員は、監督・引率教員・マネージャー（2名）及び選手（20名以内とする）。
(3) 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。そのうち試合に出場することのできるのは2名以内とする。
- 8 参加申込 (1) 所定の申込用紙に必要事項に記入して、一通はできるだけ早く e-mail で、一通（学校長の職印のあるもの）は郵送で下記に送付願います。
〒001-8501 札幌市北区北 29 条西 2 丁目 1-1
札幌創成高等学校 高体連全道サッカー大会事務局
TEL 011-726-1578 FAX 011-726-7542
メールアドレス ih-2013sapporo@sosei.ac.jp
(2) 申し込み締め切り 平成 25 年 6 月 4 日(火)
- 9 選手変更 登録選手の変更は、3名以内とし変更用紙に必要事項を記入し、一通はできるだけ早く e-mail で、一通（学校長の職印のあるもの）は郵送で上記に送付すること。番号、ユニフォームの色の変更は認めない。選手変更締め切りは6月13日(木)必着のこと。
- 10 組合抽選会 6月5日(水)15:00に北海道立体育センター「きたえーる」において、専門委員会・当番校で公開で実施する。なお、参加校監督・主将も参加することができるが、参加できない学校は、専門委員会に委任し、欠席することができる。
- 11 参加料 選手一名につき1,500円。 監督主将会議の当日持参し、会議前に受付で納入する。
- 12 宿泊申込 斡旋希望校は、別途宿泊要領に従い各校で申し込むこと。当番校への問い合わせはしないこと。
- 13 表彰 (1) 優勝以下第3位まで賞状を授与する。優勝校、準優勝校には優勝杯、準優勝杯を授与し表彰する。
(2) 男子優勝校、準優勝校には7月31日より福岡県で開催される全国高校総体への出場資格を与え出場を義務付ける。女子優勝校には8月3日より佐賀県で開催される全国高校総体への出場資格を与え出場を義務付ける。
- 14 諸会議 (1) 専門委員会 6月17日(月) 14:00 サンプラザホテル
(2) 監督主将会議 6月17日(月) 17:00 サンプラザホテル
(3) 審判会議 6月17日(月) 18:00 サンプラザホテル
(4) 開会式 6月18日(火) 8:45 サンプラザホテル
(5) 閉会式 6月21日(金) 決勝戦終了後

- 15 その他
- (1) 出場校は、必ず引率教員によって引率され、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
 - (2) 試合開始 70 分前に両監督が参加し、ミーティングを実施する。そこで、試合ごとに選手証(写真貼付)を必ず持参し、登録選手(20名)のチェックやユニフォームの色の決定などを行う。
 - (3) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。尚、参加者は健康保険証を持参すること。
 - (4) 準決勝終了後直ちに3位の表彰を行う。
 - (5) 不測の事態により、競技に影響がある場合は、専門委員会、当番校で協議し決定する。
 - (6) 諸会議がある日に練習場として試合会場は開放しないので、各校で対応し当番校への問い合わせはしないこと。